

# 小規模事業者持続化補助金を活用して

(綾川町商工会)

## 多様な店舗PRの手法

### 店舗説明

当店は、綾川町内の生活道路沿いで11年前から営業しており、居酒屋をメインとしながら、昼にはランチも提供しています。

当店の強みは、料理人それぞれに大きな裁量があり、お客様の好みに応じて質の高い料理を提供でき、品揃えも良いこと、そして、ポリシーームたっぷりのメニューを提供できることです。

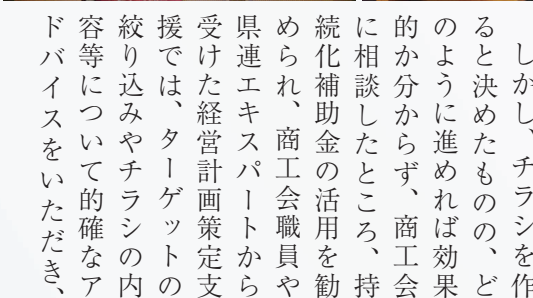
一方、客席は座敷やテーブル席等を合わせて五十人収容できるものの、週末の宴会需要等に十分対応し切れていないこと、また、これまで地元客中心で宣伝に力を入れてこなかったため、町外からの利用客が少なく、ここで生き残っていくためにも町外での知名度を上げて利用客を増やすことが課題となっていました。

### 小規模事業者持続化補助金の活用

当店の強みであるポリシーームたっぷりのメニューの提供は、男性客を中心に人気があるものの、原価率が高くなり、安定した利益の確保を阻害していました。

そこで、ドリンク販売によって効率的に利益が得られる夜の宴会需要をより多く獲得することで安定した利益の確保につながるよう、宴会場を増設することにしました。

併せて、これまで手薄になっていた町外への宣伝について、これを機に取り組んでみよう、近隣エリアで新装開店チラシの新聞折り込みを行うことにしました。



しかし、チラシを作ると決めたものの、どのように進めれば効果的か分からず、商工会に相談したところ、持続化補助金の活用を勧められ、商工会職員や県連エキスパートから受けた経営計画策定支援では、ターゲットの絞り込みやチラシの内容等についての確かなアドバイスをいただき、

有意義な計画を策定できた結果、補助金も無事採択されました。また、アドバイスをもとに、近隣の綾川町総合運動公園で活動する町内外のスポーツチームやスポーツ少年団等の幹事の方を主なターゲットにチラシを作成し、宣伝を行ったところ、食事会や打ち上げなどの宴会需要を取り組むことに成功しました。

### 綾川町地域チャレンジショップ応援事業

新聞折込チラシの効果もあって順調に売上を伸ばしていましたが、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始め、テイクアウトサービスやタッチパネルの導入など様々な感染防止対策に迫られていた時に、商工会から経営発達支援事業の一環として実施している綾川町地域チャレンジショップ応援事業への誘いがありました。

この事業を活用して、当店の紹介動画やショップカードの作成などを行いました。動画作成では、見せ方や演出などについて専門家からアドバイスをいただき、当店のより身近に感じていただけるようになったと考えています。

現在は、綾川町商工会ユーチューブチャンネルで見ることができるようになりました。同事業で制作したショップカードなどに記載されたQRコードをスマホ等で読み取ることでも視聴できます。

ウィズコロナ時代に合った事業の見直しと新しいPR手法の確立ができて良かったと思います。今後もコロナ禍に負けない安定した経営を目指します。



綾川町商工会  
経営指導員 細川 裕也

当店の店長は青年部にも所属しており、地域振興事業への参加や経営者としての資質向上に積極的に取り組んでおられます。チラシと動画という2つの違ったメディアでPRすることで、様々な層に向けた販促活動を行うことができると考えます。今後も安定した経営ができるよう支援していきます。

### 店舗情報

## 家食屋ほんてん

住所 綾歌郡綾川町陶 2609-1  
電話 087-876-0194  
HP <https://r.goope.jp/sr-37-373821s0070>



YouTube 動画  
(チャレンジショップ)



YouTube 動画  
(商工会取材)